

岸田新内閣発足に当たっての重点提言

我々都市自治体は、今後も政府と連携を密にし、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、地域住民の安全・安心、活力ある地域づくりに向け、全力で取り組む覚悟である。

新内閣におかれては、引き続き、我々都市自治体の意見に耳を傾けていただき、下記の喫緊の主要課題について、速やかに取り組まれるよう強く要請する。

記

1 新型コロナワクチンの追加接種（3回目）に向けた取組

- ・ 3回目のワクチン接種に対する国民の期待は大きいことから、速やかに実施できるよう接種体制づくりを進めるとともに、必要なワクチンについて、速やかに供給すること。あわせて、接種費用についても、国の責任において、地方自治体の負担が生じないよう、十分な財政措置を講じること。

2 大胆な経済対策の実施

- ・ 予想される第6波をはじめ、今後もコロナ禍による地域経済の低迷が続くことを踏まえ、大胆な経済対策を実施すること。あわせて、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金についても増額を図ること。

3 安全・安心のための国土強靱化及び地域経済発展のための取組の充実強化

- ・ 地域住民の安全・安心のため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」をはじめとする取組が着実に実施できるよう、必要な予算・財源を安定的・継続的に確保すること。
- ・ ミッシングリンクの早期解消とダブルネットワークの早期実現を図ること。

4 学校教育のICT化の推進

- ・ 公立小・中学校のICT化に向け、財政措置を拡充するとともに、ICT教育人材の配置を充実すること。

令和3年10月11日

全国市長会